

月刊

らんぽ新聞

Vol. 63

山形市市民活動支援センター発行

山形市の旬な市民活動の情報をピックアップしてお届けします!!



センター休館日

3月17日(月)	21日(金)
	24日(月)
	31日(月)
4月 7日(月)	14日(月)

センターからお知らせ

お茶を飲みながらお話しませんか?
つぶやきホッとサロン

最近の気になるニュースについて話したい、様々な方とお話し聞きたい、参加された方に活動の紹介がしたい、身近な社会問題について話したいなど、社会貢献・ボランティア・NPO活動に興味がある方が自由にお話する場です。

- 日時 2014年4月18日(金) 10時~12時
- 場所 山形市市民活動支援センターミーティングルーム(霞城セントラル22階)
- 参加費 無料
- 申込 不要
- 連絡先/山形市市民活動支援センター Tel 023(647)2260

新年度も毎月第3金曜日開催予定!



市民活動支援センター登録団体の方へ

郵便物が届かない、連絡が取れなくなっている次の団体の方はご連絡お願いします。また、情報をお持ちの方からのご連絡もお待ちしております。

「該当する登録団体」

- 山形タンザニア友好協会/泥棒はウソのはじまりだった! 国賠原告団/公害問題研究会/ポレポレ地下道街づくり委員会/いじめ防止プロジェクト山形/なつ菓子笑店/山形を元気にする会/千歳学区子供会育成連合会
- ※3月30日迄に当該団体の方からのご連絡がない場合には、登録廃止の手続きを取らせて頂きます。

- 連絡先/山形市市民活動支援センター Tel 023(647)2260

精神科医による

ひとり親家庭講話会

「燃えつきないために」

〜メンタルな話〜

- 日時 2014年3月21日(金) 10時~12時
- 場所 山形県NPO支援センター1階第1研修室
- 参加費 無料
- 講師 佐野琢也先生(公立置賜長井病院精神科科長)
- 特別ゲスト 村上吉宣氏(全国父子家庭支援連絡会理事・宮城県父子の会代表)
- 対象 主に、父子家庭を支えるお父さん方

- 連絡先/ひとり親家庭支援団体フルお父さん Tel 090(892)1374(担当 長岡)



市民活動団体イベント情報

自閉症スペクトラム講演会 〜ライフステージを通じた支援を考える〜

アスペルガー症候群や高機能自閉症といった知的障害を伴わない自閉症の支援について、お二人の講師に講演していただきます。この機会にライフステージを通じた生涯を見据えた支援について考えてみませんか?

- 日時 2014年3月22日(土) 13時~16時半
- 内容 プログラム「学童期から成人期の支援について」/「成人期を見据えた幼児期の支援について」
- 場所 山形国際交流プラザ 山形ビッグウイング大会議室
- 参加費 無料(要申込)
- 連絡先/社団法人日本自閉症協会 Tel 03(3545)3380

山形TFC(トラックアンドフィールドクラブ) 平成26年度活動説明会

山形TFCは平成26年度よりNPO法人としてスタートを切ります。新年度も陸上競技を中心に活動します。あなたもTFCの仲間になりませんか!

- 日時 2014年3月23日(日) 14時~15時
- 4月6日(日) 14時~15時
- ※内容は2回とも同じです
- 場所 山形市スポーツ会館 2階大会議室(あかねヶ丘陸上競技場から徒歩2分)
- 連絡先/山形TFC(トラックアンドフィールドクラブ) Tel 023(646)4401



話し合いを「見える化」する板書術
—板書が会議を変える—
ファシリテーション実践講座

コミュニケーションの質を深め、場を活性化し、学びや交流を深める板書術(ファシリテーショングラフィック)を学びます。ファシリテーションの技術と実践力を高め、あなたの会議をよりよく変えるための3時間です。

■日時 2014年3月25日(火) 18時〜21時

■講師 遠藤亮氏(ホルアース自然学校)

■場所 山形市市民活動支援センター 高度情報会議室(霞城セントラル 23階)

■参加費 無料

●連絡先/NPO法人山形の公益活動を応援する会 アミル
TEL 023(674)0606

福祉型民事信託セミナー

&相談会

かけがえのない子どもたちの未来を完全に!! 歳をとっても、病気になるっても、1人になっても望みどおりの生活がしたい。親も子もあんしんして暮らし続けるために、今必要なことは…。

■日時 【セミナー】2014年3月28日(金) 15時〜17時 / 【相談会】3月29日(土) 10時〜12時(個別相談も可)

■講師 公証人遠藤英嗣氏(大田区蒲田公証役場)

■場所 山形市男女共同参画センター ファーラ 5階

■参加費 無料

■定員 50名

●連絡先/NPO法人やまがた市民後見サポートセンター TEL 080(3330)1720

福島の子どものための短期保養プログラム

「森の休日」サポートスタツフ研修・交流会

2012年春以降、福島の子どものための短期保養プログラム、「森の休日」を実施してきました。これまでサポーターとして活動された方に加え、この活動に関わっていただける県民の方々のご参加をお待ちしています!

■日時 2014年3月29日(土) 13時半〜17時

■場所 山形市総合福祉センター 3階研修室

●連絡先/葉っぱ塾 TEL 090(5230)8819(代表八木)



センター登録団体のつなぐコラム

日本ダウン症協会山形県支部

代表 阿部由美子 さん

私たちは、ダウン症がある人たちとその家族の生活の質向上を目指して活動をしています。ダウン症とは、染色体の突然変異によって起こり、特性として、筋肉の緊張度が低く、多くの場合知的な発達に遅れが見られます。発達の道筋は、ゆっくりですが通常とほぼ同じです。医療や療育、教育が進み、最近ではほとんどの人が、一般社会の中で普通に学校生活や社会生活を送っています。

平成6年に、前身であるたんぽぽくらぶが誕生。今まで一人で悩んでいたことも、人とつながることで私だけじゃないと思える様になり、気持ちが前向きになりました。平成15年に山形県支部を発足。月2回のダンス教室、勉強会、お泊り会、クリスマス会、成人を祝う会などの活動を親子で楽しく行っております。

3月21日は、国連が制定した「世界ダウン症の日」です。出生前検査の導入によりターゲットとなる私たち親子は、大変心を痛めております。私たちは、ダウン症のある人たちが真面目につ

ましく心豊かに生活していることを多くの方に知ってほしいと願っています。

□お問い合わせ先(連絡先)

日本ダウン症協会山形県支部

●連絡先

TEL 023(643)2081

センター図書おすすめブックナビ

『くちやくちやチーム』の

「ぼらばらメンバー」を

ひとつにする方法

著者 西邑 浩信

出版 明日香出版社

今の時期はちょうど年度末であるため、私も会議や打合せに伺うことが多くなり、中にはどうしても自分がまとめなければならぬこともあります。

とある会合でのこと、出席者が皆キャラクターの強い方々で、それぞれの話が並走してしまいましたが、「やれやれ」と思っていた時に目に入ったのが、本書のタイトルでした。

分量はありますが、会の成長に合わせた助言がされており、とても共感できるところや、参考になるところが多々ありました。

センター今月の一枚!



「第6回やまがた市民活動まつり」が2月23日(日)に開催されました! 市民の方、市民活動団体の方、ボランティアの方など、多くの方のご協力により成功しました。ご来場いただきました皆様、ありがとうございました!



大事なものはやはり経験を重ねることですが、本書は様々な会に参加して、その運営に携わっている方々を支えてくれるものとして最適の一冊です。
リーダー向けの本の様に見えますが、決してそんなことはありません。ぜひ、皆さんもお手に取って下さい。(文責 花屋)